

生徒の「善意」使って

ミャンマーと四川への災害救援金
松倉中生徒会、市に届ける

高山市

高山市上岡本町の松倉中学校の生徒らが十日、市役所を訪れ、

校内で集めた、ミャンマー・サイクロンと中国・四川大地震の災害救援金を届けた。

五月の修学旅行で三年生が、震災地の神戸などを訪問。災害で困っている人たちを助け

たいと生徒会が企画し、全校生徒から善意を募った。

市役所には、生徒会の役員三人が訪れ、集まった七万四千五百八十二円を岡本英一福祉部長に手渡した。

生徒会長は「困っている人が一人でも助かるよう有効に使ってほ



岡本英一部長に募金を手渡す会長ら
＝高山市役所

しいです」と話した。届けられた募金は、七月十日まで市役所などで集められている募金とともに、日本赤十字社県支部へ送られる。